

Bibliophiles

ビブリアファイルズ No.14(2019年度)

新着図書案内・お知らせ 西宮東高校図書館

(ここで紹介するのは新しい本の一部です。)



『基礎から学ぶ

メンタルトレーニング』高妻容一

今や一流のスポーツ選手はみな行っているとも言われる、メンタルトレーニング。その始まりは、1950年代の旧・ソビエトで宇宙飛行士の宇宙に対する不安やプレッシャーを解消させる訓練として行われたものでした。本書では試合で100%の力を発揮させるために、「自己分析」から始めて、やる気を高めるやり方やイメージトレーニングなど、メンタルトレーニングの基礎をしっかりと学びます。巻末にはワークシートも付いていますよ。

『地球をめぐる不都合な物質

拡散する化学物質がもたらすもの』

日本環境化学会

厚生労働省は「お魚はからだに良いもの」としながらも、妊婦が魚(クジラ含む)を食べ過ぎることに注意を促しています。そのわけは?・・そう、魚に含まれる水銀を摂取し過ぎることで、赤ちゃんに悪影響が考えられるからです。本書では、水銀以外にもプラスチックやPM2.5など、地球に拡散している化学物質を取り上げ、その問題点や対策を解説してくれます。

『数学ガールの秘密ノート

ビットとバイナリー』結城浩

高校レベルの数学をやさしく楽しく解説してくれるシリーズ小説・数学ガール。その最新作のテーマは、ずばり「二進法」。ふだん僕たちが使っている「十進法」との違いは、数字が0と1の2種類しかいないことで、じつは僕たちの身の回りのスマホやコンピュータなどの情報技術はこの二進法を基礎としているんです。本書では、コンピュータの動作原理やスクリーンが画像を読み取る仕組みなどを、数式をまじえて解き明かします。

『公認心理師の一日』

WILL こども知育研究所

「公認心理師」を知っていますか? 心理関係の仕事としては初の国家資格です。まだ2018年に試験が行われ始めた新しい資格ですが、すでに3万人程度の有資格者がおり、病院や学校などで心理面の相談に乗ったり、検査や調査をしたりしています。本書では実際の公認心理師の一日の紹介や、公認心理師の将来性や収入、また資格を取るための進学等を詳しく解説しています。『手話通訳者になろう』も入りました。

『ロック&ポップスの英語の歌詞を読む』 小島智

英語を本気で上達させたいのならば、学校や塾での勉強以外にも「好きな英語の曲の歌詞を読んでみる」ことは英語力の向上につながりますよ。読んでみると分かりますが、英語のロックやポップスの歌詞って、文学的で深〜い内容のものが多いんです。耳で音楽を聞き流すだけじゃなく、ジョン・レノンからテイラー・スウィフトまで曲をしっかりと読んでみませんか。

『名経営者はどこで間違ったのか ゴーンと日産、20年の光と影』 法木秀雄

昨年末のカルロス・ゴーンの「国外逃亡劇」は世界中から驚きをもって報道されました。でも逃亡劇は知っていても「ゴーン氏とは日産にとって結局良かったの? 悪かったの?」という素朴な質問に答えられる人は案外少ないはず。元・日産北米副社長の著者は、公平な視点からゴーン経営の光(良い点)と影(悪い点)を解説してくれます。

『超はじめてのマウンテンバイク』

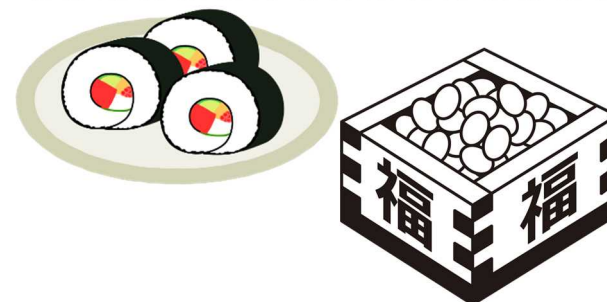
マウンテンバイク(MTB)と言うと「タイヤが太くてギザギザの自転車」というイメージしかないあなた。MTBの遊び方はただ山道を走るだけじゃなくて、レースをしたり、ガイドツアーに参加したり、地方の専用フィールドを走ったりと様々です。街中でも、ブレーキがよく効くMTBは安全ですよ。本書は、その魅力を余すところなくお伝えします。

『線は、僕を描く。』 砥上裕将ほか

今話題の小説が漫画になりましたので、小説・漫画ともに買いました。作者の砥上氏はもともと水墨画家でしたが、水墨画に打ち込む若者を描いたこの青春小説がメフィスト賞などを受賞し、一

躍文壇に躍り出たかたちです。

主人公の青山霜介(そうすけ)は両親を交通事故で失い喪失感の中にいましたが、ふとしたことから水墨画に出会い、夢中になっていきます。作者自身による美しい水墨画も見ものです。



蔵書点検と閉館のお知らせです。

2/6(木)から長期貸し出しを始め(返却は3/23)、蔵書点検のために2/20(木)からは本は借りられなくなります。テスト中は図書館で自習はできますが、午後1時で閉館です。テスト終了後(2/28~)は完全閉館になりますが、蔵書点検が終了次第、閉館となります。よろしくお知りおき下さい。

今号のひとこと

People are dying. Entire ecosystems are collapsing. We are in the beginning of a mass extinction. And all you can talk about is money and fairytales of eternal economic growth. How dare you!

人々は死んでいき、環境システム全体が崩壊しつつあり、私たちは大量絶滅の始まりにいます。それなのにあなた方が話すのはお金のことか、経済成長がずっと続くというおとぎ話ばかり。よくもそんなことができますね! グレタ・トゥーンベリ(2003-)

昨年の国連の気候変動サミットでのグレタのスピーチから。(YouTubeでも見られます。チェックして下さい。) 16歳の彼女は環境活動が評価され、昨年アメリカのTime誌から「今年の人」に選ばれました。

※ほかにも『五等分の花嫁』最新刊、『ようこそ実力至上主義の教室へ 2年生編 1』など入っています。